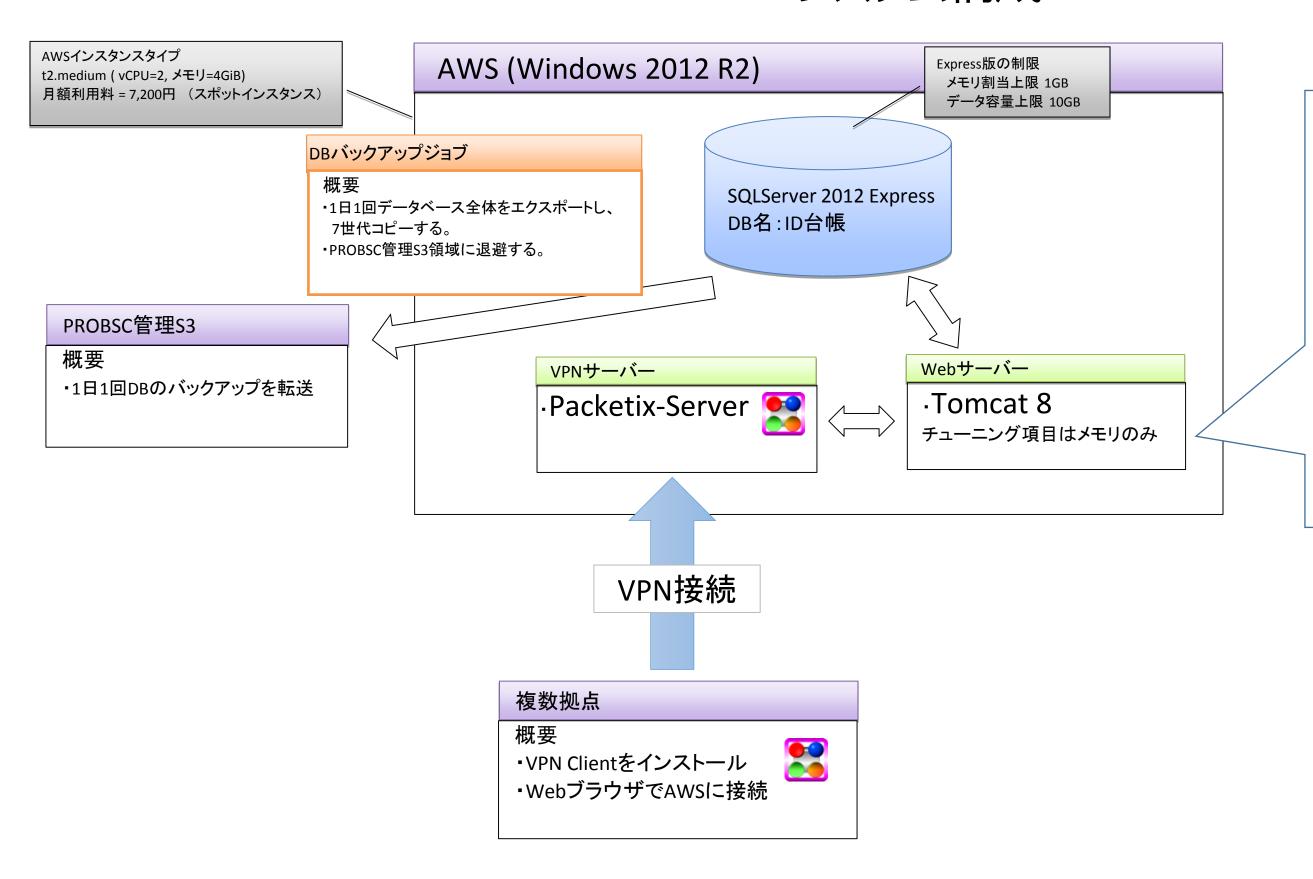
WebPerformer開発	
案件サマリ	
お客様	・仙台市内お客様(従業員数約60名、システム利用者数約60名) ・システム開発には疎いが現場を理解している担当者1名+システム開発に比較的強い担当者1名
開発背景	・既存のAccessアプリの処理速度が遅くなり、運用に耐えられなくなった。 (データ量は多くないが、レスポンスに30秒以上。原因はプログラム設計ミス) ・システム利用者が各地に点在するが、各拠点でAccessにデータ入力し本部にデータ送付し集計、 という運用負荷に耐えられなくなった。 ・VPN導入とAWS上にWebサーバーを構築することで、データベースの一元化とセキュリティの確保をしつつ、 運用負荷軽減、利用者の利便性向上を目的とし、プロジェクト開発がスタートした。
開発期間	・2016/1~2016/2末の <mark>約 2 ヶ月</mark> ・2016/3/11 本稼働開始予定
開発の流れ	・週1~2回ペースで打合せを行う ※お客様事務所が歩いて10分の距離だったことも後押し。 ・システム要件ヒアリング+プロトタイプ開発→レビューを立ち上げ1ヶ月で行い、仕様をFIX ※プロトタイプはWebPerformerの標準機能に限定し、スピード感を重視する。 ※打ち合わせ後数日以内にプロトタイプをAmazonWebServiceに展開し随時レビューして頂く
開発規模	 ・画面 24 (更新5、検索 8、マスタ他11) ・ストアド13 (画面から呼び出す更新処理、バッチ処理等) ・Servlet 1 (ログイン制御) ・JSP 1 (ログインページ) ・Javascript 5 (入力や検索時の利便性向上の為の機能追加)
開発体制	・2.5名体制 1名:プロジェクト管理+設計 1名:WebPerformer開発者(新人) 0.5名:Javascript、ストアド開発
その他	・コミュニケーション手段に <u>クラウドサービスを積極的に活用</u> サイボウズLive → タスク、スケジュール、等の情報共有 Google Drive → ファイルサーバーとして活用 メール → 個別に展開すべき内容に絞って利用
今回開発 により実 現出来た こと	 ・データベースの一元化と運用負荷軽減各拠点→本部にAccessファイルを送信、集計、というフローがなくなった。 ・レスポンスの改善既存システム(Access)の設計ミスを引き継がないようにしただけで、利用者からは賞賛の声が上がった。 ・コレじゃない・・・の回避ヒアリング後数日以内にプロトタイプでレビューいただくことを何度か繰り返したことで、システム完成後に発生しがちな「コレじゃない!」を回避。
今後の展開	・2次フェーズとして8月リリース版を計画中(受注済み) 既存Accessは巨大なので完全置き換えができていないが、順次置き換えていく。 ・他の事務所内業務をサイボウズkintoneを使って業務改善していく。 (PROBSCがコンサル予定)

システム構成



今回開発WebPerformerプログラム概要

Javascript

- ・氏名入力時、フリガナ自動入力
- ・生年月日入力により、年齢自動計算
- ・年齢入力により、生年月日自動計算
- •和暦表示
- ・前回検索条件をCookieに保存

Servlet

ログインフィルタ

・1アカウントで複数箇所からのログインを制限・ログアウトし忘れた場合、10分アカウントロック

ストアド

- ・同一レコードを複数人で同時更新した時の
- 排他制御の実装
- ・複雑なチェック処理、更新処理
- ・バッチ処理

JSF

ログインページ

- 標準機能で自動生成されたログインページを カスタマイズ
- 選択した組織で、所属メンバーをフィルタリング同時ログイン時のエラーメッセージ表示